

平成28年4月20日

<報道関係者各位>

**日本司法書士会連合会は、平成28年度第1回全国会長会を
福島県において開催し、被災地・被災者及び
原発事故被害者の支援活動をさらに推し進めるとの
『日本司法書士会連合会全国会長会ふくしま宣言』
を採択しました。**

日本司法書士会連合会

日本司法書士会連合会（以下「日司連」という。）は、平成28年4月14日（木）・15日（金）に、全国50の司法書士会の会長及び日司連役員が一堂に会する平成28年度第1回全国会長会を福島県福島市内において開催しました。

同会長会においては、司法書士が東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故発生直後から取り組んでいる被災地・被災者及び原発事故被害者の支援活動をさらに進めていくための方策等について協議し、別紙のとおり「日本司法書士会連合会全国会長会ふくしま宣言」が採択されました。

同会長会后には、被災地の視察を行い、全国の会長が被災現場を自らの目で確かめ、今後の支援活動へ向けての決意を新たにいたしました。

司法書士は、被災者らに寄り添った相談活動のほか、生活再建や復興事業に欠かせない相続登記の未了問題や長期的な避難生活により生じている諸問題にも引き続き取り組んでいくとともに、被災者らの心のケアのために福祉関係者との連携をさらに強化します。

また、日司連と全国の司法書士会は、全国各地で避難生活を送る被災者家族への支援にも総力を挙げて取り組む所存です。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

日本司法書士会連合会 担当：志藤（しどう）、白洲（しらす）、上沼（かみぬま）

TEL：03-3359-4171 FAX：03-3359-4175

<住所>〒160-0003 東京都新宿区本塩町9-3 司法書士会館

<HP><http://www.shiho-shoshi.or.jp/>